



森と海の自然科

2023年4月24日

北摂ウォーキング④（茨木市街地巡り）の記録

日時 2023年4月20日（木） 天候 快晴、27℃

集合 阪急京都線・茨木市駅改札口 10時30分

参加者 18名 (記録；大石)

行程 茨木市駅—茨木神社・茨木城搦手門—梅林寺—茨木小・茨木城櫓門—川端康成文学館—旧茨木川・川端通り(昼食)—アマゾン配送C(元パナソニックTV工場)—穂積廃寺跡—飛龍山冥應寺・弁天宗本部—穂積城跡・穂積春日神社—中穂積バス停（距離；6.5 km）

内容・年度明け3回目となる例会は北摂ウォーキングの第4弾で、茨木市市街地を巡る街歩き。

- ・快晴で気温もぐんぐん上がり、最高温度27℃と夏を思わせる一日でした。
- ・阪急・茨木市駅から商店街を抜け、茨木神社からスタート。
- ・茨木城は室町から戦国時代にかけて茨木神社辺りにあったが、現在は遺構などなし。茨木神社に搦手門、茨木小学校に櫓門が移設されているだけ。
- ・ノーベル賞作家の川端康成は茨木出身、茨木市の名誉市民（現在まで一人だけ）。福嶋さんからの紹介を受け、川端康成文学館の館長さんから説明を受ける。
- ・公園で昼食、川端通りを少し歩いてアマゾンの巨大配送センターの横を通る。ここは海外からの賓客が多数を訪問したテレビ工場の跡地。産業の移り変わりを実感。
- ・あとは史跡跡を二つ（穂積廃寺跡、穂積城跡）と弁天宗のお寺を巡りました。
- ・中穂積バス停で解散（14時45分頃）、歩いてJR茨木駅組とバスで阪急茨木市駅組に分かれました。

感想・とにかく暑い日でした。7月8月の例会のよう。
・いたって普通の街歩きでしたが、探せばいろいろな史跡や施設があるものです。
時には今回のような気楽な企画があってもよいのではと思いました。



川端康成文学館



集合写真@上穂積・春日神社



冥應寺



穂積城跡